

見学にあたっての注意事項

～引率の先生、指導者の方々～

多治見市モザイクタイルミュージアムは、多治見市立の博物館類似施設です。
楽しくご観覧いただくためにも、下記の注意事項をご確認の上、児童等の皆様にご指導いただきますようお願い申し上げます。必要に応じて別紙の「見学の注意（こども用）」もご利用ください。

鑑賞にあたっての注意事項

1. 一部の展示物は触ることができます。ただし、乱暴にすると破損することがあります。
手を触れてはいけないものもありますので、館内の表示にご注意ください。
また、コンクリートで作られた造作物や側溝などにぶつかったり、転倒したりしますと、ケガをする恐れがあります。見学中の事故のないように、十分ご注意ください。何かございましたら、必ず、館内の職員にお声がけください。
2. 館内は原則として飲食禁止となっております。ただし、1階と2階では、水筒やペットボトルの飲料水などを飲むことができます。お昼を食べるような場所はありません。
3. 大声を出したり、ふざけ合ったりなど、他のお客様のご迷惑になる行為はしないよう、事前に先生方からのご指導をお願いいたします。
4. 館内の撮影は、基本的に可能ですが、特別展の内容によっては一部撮影できないところもございます。館内表示をご確認ください。
5. その他の注意点
 - ・館内説明が必要な場合、無料に対応します。ただし、対応可能な職員の人数が限られていますので、事前にお問い合わせの上ご予約ください。
 - ・学校行事等でご来館の場合、事前に「団体等見学申込書」のご提出をお願いしております。また、引率の先生に対する減免措置を申請することができます。
 - ・事前の下見をご希望の場合には、先にお申込みください。（ご見学申込みの手順参照）
 - ・体験工房をご利用の場合、1度の利用可能人数は45名様までです。工房の状況により、体験と見学の班に分けていただき、交替で利用していただくことがあります。土曜と祝日は午前11時まで、日曜日はお席の確保ができませんので、ご了承ください。

楽しい見学のヒント

～引率の先生、指導者の方々～

1. じっくり観察しよう！

博物館ならではの味わい。

学校では見られない展示物をじっと見て、観察する力をつけることができます。

2. 触って感じよう！

4階展示室の中に常設されているものや、3階のコレクション展示の一部、2階の現代のタイルは、それぞれ触ることができます。つるつるした施釉タイル、ざらっとした無釉のタイルの質感はもちろん、輪郭の鋭さや柔らかさなど、感受性や表現力を高められます。

3. 写真をとってみよう！

美しい、面白い、と感じながら、写真に撮るという意識で見まわしてみてください。

目にしたものをフレームに切り取ることで、人に伝える力の育成にもなります。

4. 建物に注目しよう！

モザイクタイルミュージアムの建物自体が、中に入ることができる「作品」といえます。中がどうなっているのか、どういう構造なのか、どんな気配りがされているか、感じながら探検しましょう。

5. タイルで工作してみよう！

体験工房では実際にタイルを並べて工作することで、色彩感覚や、自分で選び考える力を育てることができます。

6. 説明を聞いてみよう！

ご質問がある場合には、些細なことでもスタッフに聞いてみてください。見方が変わるかもしれません。

7. ワークシートをやってみよう！

小学生の見学のヒントになる鑑賞ワークシートをご用意しています。

よろしければご活用ください。

ご見学申込みの手順

